

saikuru

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。



ロボットで治す心臓弁膜症

～済生会熊本病院心臓血管外科の今～

2021年4月1日付で心臓血管外科部長が上杉英之から押富隆に交代し、新体制となりました。当院心臓血管外科は、患者さんにより負担の少ない低侵襲治療に最も力を入れてまいりましたが、これまで以上に低侵襲手術の推進、特にロボット支援手術、右小切開手術(MICS)、ステントグラフト治療を、「安全」で「確実」に地域の患者さんに提供できるよう取り組んでまいります。弁膜症を疑われる患者さんがいらっしゃいましたら、ご遠慮なくご相談、またはご紹介ください。



[5月 外来医師一覧表] ※17日以降

新/新規患者 再/再来患者

診療科		月	火	水	木	金	
整形外科(要予約)	新	安藤 卓(第1・2・3・4週) 有村 仁志(第5週)	立石 慶和	大野 貴史(第1・3・5週) 有村 仁志(第2・4週)	上川 将史	平井 奉博	
	再	安樂 喜久	上川 将史(第1・3・5週) 平井 奉博(第2・4週)	安藤 卓(第2・4・5週) 有村 仁志(第1・3週)	後生川 輝(第1・3・5週) 内田 裕己(第2・4週)	立石 慶和(第1・3・5週) 大野 貴史(第2・4週)	
腎臓科	新・再	—	三浦 玲	江口 剛人	板井 陽平	早田 学	
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃	—	—	—	—	
ロボット 専門外来	前立腺・腎	新・再	渡邊 紳一郎	—	—	渡邊 紳一郎(第2週)	
	呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	—	
	総合腫瘍科	新・再	坂本 快郎	—	—	田中 秀幸	
	心臓血管外科	新・再	—	—	—	押富 隆	
泌尿器科(要予約) <small>※福井医師・三上医師・古部医師・ 富永医師も「ロボット手術」に 対応しております</small>	新・再	渡邊 紳一郎 尾崎 陽二郎(第1・3・5週) 大井田 奈穂(第2・4週)	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	富永 成一郎	
【がん薬物療法】	新・再	—	—	—	—	福井 秀幸 町田 二郎	
心臓血管外科	新・再	—	上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	—	
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再	—	—	—	—	担当医	
循環器内科	新・再	山田 雅大(第2・4週) 坂本 知浩 劔 卓夫 井上 雅之 根岸 耕大	田中 靖章 奥村 謙 由布 哲夫 市丸 直美	兒玉 和久 岡松 秀治 堀尾 英治 林 克英	山室 恵 奥村 謙 吉村 あきの 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴木 寛人 堀端 洋子	
【デバイス/遠隔モニタリング外来】	再	—	—	—	担当医	—	
【LVAD外来】	再	—	—	兒玉 和久(第2週) 岡松 秀治(第4週)	—	—	
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	隈元 清仁	—	
呼吸器内科 <small>※全医師が「COPD専門診療」に 対応しております</small>	新・再	一門 和哉 関戸 祐子 阿南 圭祐	保田 祐子 神宮 直樹 西山 健太	一門 和哉 村中 裕之(第1・3・5週) 飯尾 美和(第2・4週) 中村 和憲	保田 祐子 川村 宏大	坂田 能彦 仁田 辰哉 久永 純平	
【がん薬物療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大 坂田 能彦(第1・3・5週) 神宮 直樹(第2・4週)	神宮 直樹	—	
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦(第1・3・5週)	
脳神経外科 <small>※全医師が「未破裂脳動脈瘤 専門診療」に対応しております</small>	新・再	天達 俊博	山城 重雄	山村 理仁	上田 隆太	加治 正知	
脳神経内科	新・再	稲富 雄一郎	米原 敏郎	長尾 洋一郎	永沼 雅基	米原 敏郎	
外科	新・再	藏元 一崇	松本 克孝 稲尾 瞳子	高森 啓史 辛島 龍一	富安 真二郎 伊東山 瑠美	新田 英利	
消化器内科(要予約)	新・再	工藤 康一 古川 歩生 吉田 健一	山邊 聡 近澤 秀人 上原 正義	須古 信一郎 上川 健太郎 AM 前田 大樹 PM 江口 洋之	浦田 淳資 近澤 秀人 糸島 尚	上原 正義 後藤 健太 今村 治男	
総合腫瘍科 <small>※がんゲノム外来は 2021年9月末まで 院内のみの対応</small>	がん薬物療法	新・再	小田 尚伸 森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬	森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬
	ガンマナイフ	新・再	後藤 智明	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明(再診)	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明(再診)
	リニアック	—	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)
	緩和ケア外来	新・再	担当医	—	担当医	担当医	—
	精神腫瘍外来	新・再	窪 文彦	窪 文彦	—	窪 文彦	窪 文彦
がんゲノム外来	新・再	—	—	—	小田 尚伸	—	

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

心臓血管外科部長 就任の挨拶

バリアフリーの診療体制と、チーム医療を。

2021年4月1日より心臓血管外科部長の重任を拝することとなりました押富隆です。2010年1月に当院へ赴任し11年が経過し、冠動脈バイパス術を中心に、その他緊急手術にも積極的に取り組んでまいりました。2014年からは平山統一元部長の開始された右小切開手術(MICS)僧帽弁形成術を完全胸腔鏡下手術へと発展させ、2019年6月より九州圏内でも九州大学について2施設目としてロボット支援手術を開始しております。また、同時に胸腔鏡下MICS大動脈弁置換術も開始しました。これも、上杉英之前部長を含めた心臓血管外科チームの存在があってこそその業績です。我々は、このチームワークを更に充実させ、今後も一層努力、切磋琢磨し、この技術並びにチーム医療を

更に高めていき、是非当院を訪れる患者さんに、安全で確実な治療として提供したいと考えております。

また、これまで以上に急性大動脈解離、急性冠症候群、大動脈破裂などの緊急症例に対して積極的に迅速に対応していく所存です。

今後は連携医療機関の先生方にとって、もっと紹介しやすい、相談しやすい、バリアフリーの心臓血管外科を目指したいと考えております。

どうぞお気軽にご連絡ください。

Division of Cardiovascular Surgery

心臓血管外科部長
押富隆 | Takashi Oshitomi

Robo Doc pilot 認定医
日本循環器学会 専門医
日本外科学会 専門医
3学会構成日本心臓血管外科専門医認定機構 専門医
日本DMAT
Certificate of daVinci System Training As a Console Surgeon



低侵襲治療の推進

ロボット支援下僧帽弁形成術は、
現在心臓血管外科が行い得る最先端の手術治療です。

僧帽弁逆流症に対する僧帽弁形成術は長期耐久性に優れ、心房細動でなければ抗凝固剤を必要としないなど、生体弁、機械弁などによる人工弁置換に比較して優位性の大きな治療です。当院での僧帽弁形成率は99%以上であり、人工弁をほとんど使うことなく治療を行ってきました。この僧帽弁形成術を2014年より完全胸腔鏡下右小切開手術(MICS)に応用し約3-4cmの創部と1cm程度のポート3カ所で行えるようになりました。更にMICS手術の実績から九州で2施設目のロボット支援心臓手術の認定施設となり(2021年5月現在九州での心臓認定施設は2施設のみ)、2019年6月より同治療を開始、今年4月現在60例を超える実績を得ています。非常に高い技術が必要としますが、ロボット支援手術を含めたMICS手術は、従来我々が標準的に行ってきた胸骨正中切開と違い、術後の出血、痛みが少なく、そのため社会復帰が早いことが大きな長所として多くの患者さんに受け入れられております。



ロボット支援下僧帽弁形成術

総手術件数
2019.6~2021.4

64 例



済生会熊本病院
心臓血管センター
<https://sk-kumamoto.jp/cvc/>